電波時計について

電波時計とは

正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、自動的に表示時刻を修正し正確な時刻をお知らせする時計です。

標準電波とは

日本標準時をお知らせするために、情報通信研究機構が運用している電波です。

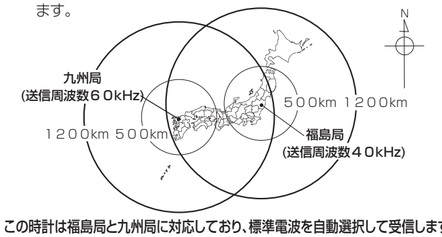
※標準電波の時刻情報は、およそ10万年に1秒の誤差という「セシウム原子時計」によるものです。

標準電波送信所は、福島県の「福島局:おおたかどや山標準電波送信所」と佐賀県と福岡県の県境にある「九州局:はがね山標準電波送信所」の2ヵ所あります。

標準電波の詳細については、情報通信研究機構のホームページをご覧ください。(http://jjy.nict.go.jp)

受信可能な範囲

送信所からおよそ約1200kmの範囲です。ただし、受信範囲であっても電波障害(太陽活動、季節、天候、置き場所、時間帯(昼／夜)あるいは地形や建物の影響など)により、受信できないことがあります。



この時計は福島局と九州局に対応しており、標準電波を自動選択して受信します。

電波を受信しにくい環境

次のような場所では受信できない場合があります。

ビルの地下など

高圧線、テレビ塔、電車の架橋近く

金属製の雨戸やブラインドの近く

電化製品やOA機器の近く、又はスチール机等の金属製家具の上や近く

工事現場、空港の近くや交通量の多い所など電波障害の起きる所

朝夕の時間帯、雨天の時

※受信範囲内であっても、設置場所、時計の向き、地形や建物の影響などの環境条件では受信できない場合があります。
※電波障害により、誤った受信をした際に、誤った時刻を表示することがあります。

おもな製品仕様

常温中の時間精度	● 標準電波の受信に成功している場合(受信直後) 表示精度:±1秒 ● 標準電波を受信しない場合 平均月差 ±30秒(常温中のクオーツ精度)
アラーム精度	表示時刻に対して±0秒
使用温度範囲	−10℃〜+50℃(0℃〜+40℃ 液晶表示可読範囲)
使用電池	単3形マンガン乾電池(JIS規格R6P) 2個
電池寿命	約1年間 1日にアラームを30秒鳴らし、照明を2秒点灯
その他	● 時計機能 :12時間制(午前／午後 表示) ● カレンダー表示 :西暦、月、日、曜日 表示範囲(2003年1月1日〜2099年12月31日) (うるう年は自動調整) ● アラーム鳴り時間 :約2分間 ● アラーム音 :4段階電子音(鳴り方が変化) ● 照明 :表示パネル部(LED) ● 自動電波受信 :1日8回

※付属の電池は、工場出荷時に入れていますので、電池寿命が製品仕様より短い場合があります。
※0℃〜+40℃の範囲を超えると、液晶表示が見えにくくなることがありますが、時計精度には影響ありません。
※液晶表示板は5年を過ぎると、コントラストが低下して数字が読みにくくなることがあります。
※製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。

●修理部品などの保有について

この時計の修理用性能部品(電子回路)は製造打ち切り後、3年間を基準に保有しています。ただし、外装部品(ケース・文字板等)の修理には、類似の代替品を使用させていただくこともあります。なお、都合により商品を現品交換させていただく場合があります。

●修理可能期間などについて

無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料修理が可能です。ただし、修理には販売店と修理工場の往復運賃・諸掛り費用も加わり、商品により修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

●転居または贈答品の場合

転居または遠隔地からの贈答品で、お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合、お客様相談室にご相談ください。(保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。)

アフターサービスなどについてご不明なことがありましたらお客様相談室にお問い合わせください。**お買い上げの製品に関するお問い合わせに際しては、製品番号(型番)「8RZ020」をお伝えください。**

CITIZEN®

電波時計
デジタル目覚まし時計
取扱説明書／保証書

取扱説明書番号 D010-CGXY

○ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
○この取扱説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

お問い合わせ先

お客様相談室 フリーダイヤル 0120-557-005
受付時間 9:00〜17:00
(土日、祝日および当社休日を除く)

発売元 **リズム時計工業株式会社**

本社 〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番12
http://www.rhythm.co.jp

CITIZENはシチズンホールディングス株式会社の登録商標です。

ご使用上のご注意

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

■表示の説明について

表示内容を無視して、誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、下記の表示で区分して説明しています。

警告	この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示は、「傷害を負う可能性または物的傷害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、下記の表示で区分して説明しています。(表示の一例です。)

禁止	この表示は、してはいけない「禁止」内容です。
強制	この表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

■誤飲による事故防止について

警告 小さな部品や小形の電池(ボタン形、コイン形および単4形、単5形など)は、幼児の手の届く所に置かないでください。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

■アルカリ電池について

警告
- ●電池からもれた液が眼に入った場合は、失明するおそれがありますのですぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。また、皮膚や衣服に付着した場合は、水で洗い流してください。
- ●ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。液もれ、発熱、破裂の原因になります。

■電池について

注意
- 電池の使い方を間違えると、発熱、破裂の危険や液もれにより人体や時計周りを傷めることがあります。
- ● +(プラス)、−(マイナス)を逆に入れないでください。
- ● 指定された電池を使用してください。
- ● 使い切った電池は速やかに取り出してください。
- ● 長期間使用しない場合は、電池を取り出してください。
- ● 電池交換時は、すべて新しい電池とお取りかえください。
- ● 電池交換時は、電池と時計の端子(接触部)の汚れを落としてから入れてください。

分解禁止 分解したり改造しないでください。
故障の原因になります。

注意 時計は精密機器です。落としたりして衝撃を与えないでください。
故障や破損の原因になります。

注意 液晶表示部が破損して液晶が手などについた場合は、石鹸で洗い流してください。目や口に入った場合は、きれいな水でよく洗い流し、直ちに、医師の治療を受けてください。

■使用場所について

禁止
下記のような場所では使わないでください。
機械やケース、電池の品質が低下し、精度不良や時計、電池の寿命が短くなります。
- ●温度が+50℃(50度)以上になる所。例えば、長時間直射日光のあたる所。暖房器具等の熱風や火気に近い所。
- ●温度が−10℃以下になる所。(性能が低下することがあります。)
- ●浴室など湿気が多いところ。
- ●ほこりが多く発生するところ。
- ●テレビ・OA機器・オーディオのそばなど強い磁気が発生する所。(磁力の影響で、時計の進みや遅れが生じたり、止まることがあります。)
- ●車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
- ●温泉場など、ガスの発生する所。
- ●多くの油を使用する所。
(霧状になった油分がケースや機械部に付着し、汚れや止まりの原因になります。)
- ●プラスチック製の時計の場合、軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、相互に色移りしたり、付着することがあります。

■お手入れについて

- ●汚れがひどい時は、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- ●ケースなどのよごれ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。

■販売店の方へ
この保証書は、お客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするためのものです。ただし、責店で別に保証書を発行する場合は、この限りではありません。

■次のような場合には、保証期間中でも有料修理になりますので、ご注意ください。

1. 保証書のご提示がない場合。
2. 保証書の※欄に記入・捺印のない場合、字句を書きかえられた場合。
3. お買い上げ店以外の販売店にご依頼の場合。
4. お客様のお手元に渡ってからのお取り扱いや輸送での落下など異常な衝撃による故障、または損傷。
5. 天災・火災または異常な塩分・酸・蒸気・熱・有毒ガスなどの影響による故障、または損傷。
6. お客様による修理・改造などが原因で故障した場合。
7. ご使用中に生じる外観上の変化(ケース、ガラスなどの小キズ)

※ 送料・出張料は、実費をいただきます。

受付年月日	修理内容	確認印

GUARANTEE
保証書

取扱説明書にそった正常な使用状態で、万が一保証期間内に故障がおきた場合、本保証書を添えて時計をお買い上げ販売店にご持参くだされば、無料修理・調整いたします。尚、本保証書の発行によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
この保証書は、お買い上げ店で発行いたします。必ず※印欄の記入・捺印をお確かめのうえ大切に保存してください。

※品名・型番

※保証期間
お買い上げ 年 月 日より 1年間

お客様ご氏名 様

ご住所

TEL( ) −

※販売店所在地

※店 名

本保証書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。

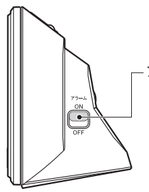
●部品の保有期間などアフターサービスについては、取扱説明書に記載してあります。●この保証書は国内のみ有効です。
This guarantee is valid only in Japan. ※印は販売店記入

(Y0710)

各部の名称と役割

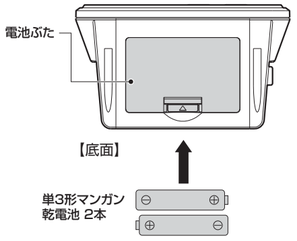
※図は操作説明用ですので、実際と異なる場合があります。

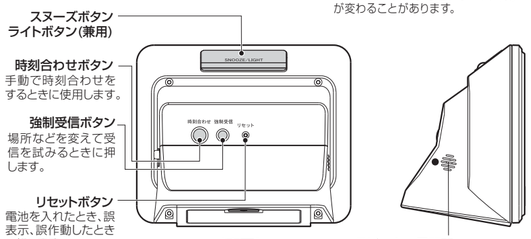
【正面】



アラームスイッチ
指定時刻に鳴らすとき、または 鳴っているアラームを止めるときに使用します。

進むボタン
戻るボタン
手動で時刻合わせするときやアラーム時刻設定するときに使用します。
※不用意に操作するとアラーム時刻が変わることがあります。





スヌーズボタン
ライトボタン(兼用)

時刻合わせボタン
手動で時刻合わせをするときに使用します。

強制受信ボタン
場所などを変えて受信を試みるときに押します。

リセットボタン
電池を入れたとき、誤表示、誤作動したときに押します。

【裏面】

スピーカー用音穴

表示部の説明

月、日、曜日を表示します。

カレンダー表示部　**アラーム時刻表示部**

アラームマーク
アラームスイッチがONのとき表示します。

受信マーク
受信に成功したとき表示されます。

時刻表示
時刻を時･分･秒で表しています。
時刻は12時間制です。アラーム時刻を設定するときなど、午前／午後表示に注意してください。

電波を受信できない場合

●時刻が合わない場合
時計裏面の強制受信ボタンを押して、1～10分間そのまま待ちます。

●朝までそのままにしておく
夜間は電波状況が良くなるので、一晩そのままにしておくと受信できる可能性が高くなります。

●場所を変える／受信をやり直す
電波の受信しやすい窓ぎわや、電波の送信所（取扱説明書の日本地図を参考）に、なるべく時計の正面または裏面が向くように置き直します。次に、時計裏面の強制受信ボタンを押して、1～10分間そのまま待ちます。
※受信に成功すると正しい時刻を表示します。

受信できない場合は、下記操作でご使用になれます。

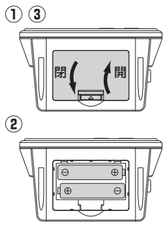
●手動での時刻の合わせ方
基本操作手順
①時刻合わせボタンを西暦年が点滅するまで約2秒間押し続けます。
②西暦の年を設定します。
③月を設定します。
④日を設定します。
⑤「時」の桁を設定します。
⑥「分」の桁を設定します。
西暦など数値を設定するときには、**進む**または**戻る**ボタンを使用します。**進む**または**戻る**ボタンを押し続けると早送りになります。
次の設定に移るときには**時刻合わせ**ボタンを押します。

※手動で時刻合わせをしても、自動受信を行い、受信に成功すると自動的に時刻･カレンダーを修正します。
※約30秒間ボタン操作がされなかったときは、時刻合わせボタンを押して設定したところまで更新して時刻合わせを終了します。
※受信できないときの時刻精度は、クオーツ精度になります。
※電波を受信中に、時刻合わせを行うと受信を中止します。

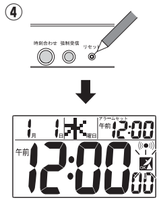
操作例は、2003年1月1日から2008年12月25日午前10:30に合わせています。

秒は⑩の進むまたは戻るボタンを押したとき、0秒になります。

1. 電池を入れて時刻を合わせる



電池を入れたとき、またはリセットボタンを押したとき、電子音が鳴ります。



①底面の電池ぶたを取り外す

②電池を入れる
電池を電池ホルダーの⊕⊖を合わせて、電池を入れます。絶縁シートが付いている場合は、これを取り外してください。
※電池を交換するときは、未使用の新しい電池をご用意ください。

③電池ぶたを取り付ける

④リセットボタンを押す
時計裏面の**リセットボタン**を、先の細いボールペンなどで押してください。
2003年1月1日 午前12時00分 水曜日に設定され、受信マークが点滅し、電波の受信を開始します。アラーム時刻は午前12時00分に設定されます。
※電池を交換したときには必ずリセットボタンを押して、受信とアラーム時刻の再設定をしてください。

⑤受信しやすい窓際などに置く
「電波を受信しにくい環境」を参考にしてください。

⑥受信結果を確認する
受信には最長10分程度かかります。
受信マークが点灯していれば受信に成功しています。
受信マークの見方を参照ください。

受信マークの見方

受信中	受信に成功	受信に失敗
受信マークが点滅	受信マークが点灯	受信マークが消灯

●受信に失敗した場合や手動で時刻を合わせるときは、「**電波を受信できない場合**」をお読みください。
●受信に成功しても、表示されている時刻が正しくないときは、ノイズの影響と思われますので、リセットボタンを押して再度受信をさせてください。

電池からの液もれ注意

時計が止まった状態で、電池を入れたままにすると、電池からの液もれにより、時計および家具などに損傷を与えます。時計が止まったら、電池を新しいものに交換するか、電池を取り出してください。

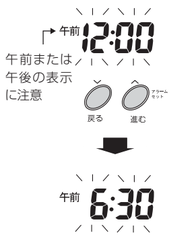
静電気による誤作動について

静電気により、内蔵されているマイコンが誤作動し、時刻違いなどが発生することがあります。この場合は、時計裏面にある「リセットボタン」をボールペンなどの先の細いもので押して、現在時刻およびアラーム時刻を再設定し直してください。

2.アラームの使い方

アラーム(目覚まし)時刻の合わせ方

操作ボタンの操作例



①手動での時刻合わせ以外の状態で、「進む」または「戻る」ボタンを押してすぐに離すと、アラーム時刻が点滅し、「進む」または「戻る」ボタンを押すことによりアラーム時刻を設定することができます。
②約5秒間アラーム時刻の操作をしないとアラーム時刻合わせを自動的に終了し、表示されている時刻に設定されます。
※「進む」または「戻る」ボタンを押し続けると数値が早く変化します。
※12時間制表示ですので、「午前」と「午後」の表示に注意して時刻を合わせてください。
※電波を受信中に、アラーム時刻合わせをすると受信を中止します。

アラームスイッチの使い方

アラームマークONのとき表示

ON
アラームマークが表示され、設定した時刻にアラームが鳴り出します。

OFF
アラームマークが消灯し、アラームは鳴りません。アラームが鳴っているときは、アラームが止まります。

アラームオートストップ機能

鳴っているアラームをそのまま放置すると、約2分間鳴り続けて自動的に終了します。アラームスイッチはONのままです。

スヌーズ機能

アラームが鳴っているときに、**スヌーズボタンを押すと、約5分間アラーム音が停止し、その後また鳴り出します。**スヌーズは7回まで繰り返し使用できます。完全に止めるときには、アラームスイッチをOFFにしてください。スヌーズ中は、アラームマークが点滅します。
※スヌーズ中は強制受信はできません。

照明機能

スヌーズボタンはライトボタンを兼ねていますので、**スヌーズボタンを押すと約2秒間表示部が照明されます。**

照明時、見る方向によって表示が読みにくいことがあります。見やすい方向にしてお使いください。

Q&A こんなときには

Q ときどき 受信マークが点滅する。
A 1日に 8 回自動受信し時刻修正をする間に表示されます。

Q 受信マークが消えた。
A 標準電波を受信した後、24 時間以上受信に成功しなかったことを意味しています。もう 1 度受信すると復帰します。マークが消えてもクオーツ精度で時計は動いています。

Q 受信マークが表示されているのにテレビなどの時報と一致しない。
A 次のようなことが考えられます。
1. 表示精度が ±1秒以内となっています。これ以上の誤差がある場合は、強制受信ボタンを押して、再度受信させてください。
2. ノイズにより誤受信した可能性があります。強制受信ボタンを押して再受信してください。誤受信が繰り返される場合、設置場所を変えてください。
3. 電池が消耗している場合、誤作動の原因になりますので、電池を交換してください。

Q アラームがセットした時刻に鳴らない。
A 次の点を確認してください。
1. 目覚ましまたは現在時刻の午前と午後の表示は正しいですか？違っているときは修正してください。
2. アラームマーク ((●)) が表示されていますか？
表示されていない場合は、アラームスイッチを ON にしてください。

Q アラームの音を聞きたい。
A 目覚ましスイッチを ON にし、アラーム時刻を現在時刻より1分程度進めた時刻に合わせます。時刻が合うと目覚まし音が 4 段階でテンポアップしながら鳴ります。

Q リセットボタンと強制受信ボタンの違いは？
A リセットボタンは初期設定を行なうとき、誤表示をしたとき、すべてのデータをクリアするときに押します。強制受信ボタンは、電波のみを再受信する時に押します。この場合、セットしたアラーム時刻は保持されています。

Q 電池を取り出しても表示がなかなか消えない。
A 電気を一時的に蓄えるための回路に電気が残っているためです。時間が経過すれば表示は消えます。

Q 電池を入れ替えたとき、電子音が鳴らないときがある。
A 電気を一時的に蓄えるための回路に電気が残っているためです。リセットボタンを押してください。

Q 松下電池工業株式会社製「オキシライド乾電池」は使えますか？
A この時計は、マンガン乾電池の特性に合わせて設計されていますので使用しないでください。使用した場合、時計が正常に動かない、電池の寿命が短くなるなどの不具合が発生することがあります。

Q 今まで受信できていたのに、急に受信できなくなった。
A 次のようなことが考えられます。
1. 近くにノイズの発生源がある可能性があります。ノイズの発生源から遠ざけてください。
2. 標準電波を送信している設備の定期点検や落雷などの影響で停波（送信停止）することがあります。停波に関する情報は「情報通信研究機構」のホームページに掲載されてます。
ホームページアドレス　http://jjy.nict.go.jp

Q 海外で使えますか？
A この製品は日本国内用です。海外での使用には適していません。手動で時刻合せをして使用していても、まれに日本標準時を受信し、日本の時刻を表示してしまう恐れがあります。